

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	自然の家管理事業		所管部局
		地域教育部	

1	所管室課	青少年室	事業名	自然の家管理事業		
事業概要						
自然の家管理(指定管理者施設管理)						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
滋賀県高島市の豊かな自然を背景に、幼児から高齢者まであらゆる世代の市民が、自然の中でリフレッシュしながら自然体験活動や生涯学習の場として活動するとともに、交流の場として利用できるよう、自然の家の維持管理を行った。 昨年と比較して市外学校やスポーツ団体の利用が増加したことにより、利用者数24,479人(昨年度比122%、4,528人増)と多くの方に利用いただいた。 利用者の利便性向上のため、本館棟にWi-Fiを1台増設し、施設内のインターネット環境を改善した。 (1) 延べ利用者数 令和4年度：17,851人、令和5年度：19,951人、令和6年度：24,479人 (2) 利用団体数 令和4年度：656団体、令和5年度：664団体、令和6年度：677団体 (3) 令和6年度主な修繕実績 本館照明LED化：825千円 危険樹木伐採：462千円		決算額(千円)	71,378	73,949	72,522	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	92.7	92.8	89.7	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ①指定管理者とともに、利用者ニーズの把握や分析等について十分な意見交換を行い、安心・安全に配慮し、豊かな自然環境を活用した施設運営に努めた。 ②令和7～11年度の指定管理者の公募、選定及び指定を行った。 ③公共施設(一般建築物)個別施設計画に基づき、令和8～9年度に実施する大規模修繕工事は、できる限り利用者への影響を少なくするとともに、必要最低限の休館になるように努める。
		今後の実施計画の方向性・内容 拡充 令和8年度～令和9年度に公共施設(一般建築物)個別施設計画に基づき、大規模修繕工事を実施する。				

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)				事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	自然体験交流センター管理事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	青少年室	事業名	自然体験交流センター管理事業			
事業概要							
自然体験交流センター管理（指定管理者施設管理）							
活動実績		年度	R4	R5	R6	評価の視点	
幼児から高齢者まであらゆる世代の市民が、自然の中でリフレッシュしながら自然体験活動や生涯学習の場として活動するとともに、交流の場として利用できるよう、自然体験交流センターの維持管理を行った。 令和6年度は本館棟における余熱水槽撤去工事のため、約2か月間の浴室利用停止期間が発生したが、利用者数41,905人（昨年度比106%、2,546人増）と多くの方に利用いただいた。 主催事業では令和5年度以降はweb申込みを導入し、利便性の向上を図っている。 また、老朽化で生じた本館棟ガスヒートポンプ式エアコン室外機の修繕、本館棟研修室プロジェクターの更新を行った。 (1) 利用団体数 令和4年度：738団体、令和5年度：734団体、令和6年度：670団体 (2) 利用者数 令和4年度：30,208人、令和5年度：39,359人、令和6年度：41,905人 (3) 令和6年度主な修繕実績 本館棟浴室用給湯システム改修：9,127千円 本館棟ガスヒートポンプ式エアコン室外機修繕：278千円 本館棟研修室プロジェクター更新：726千円		決算額(千円)	103,724	96,152	97,753	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	95.6	92.2	91.7	今後の実施計画の方向性・内容 拡充 施設の老朽化等に対応するため、必要な修繕等を公共施設（一般建築物）個別施設計画に計上する。	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		①計画的に維持補修をすることで施設の魅力を更に向上させる。 ②市と指定管理者が定期的に協議を行うことにより、普段から十分なコミュニケーションを取りながら、引き続きより一層の市民サービスの向上とより良い施設運営を目指す。			

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績		年度	R4	R5	R6	評価の視点	
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)				今後の実施計画の方向性・内容	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	青少年クリエイティブセンター事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	青少年クリエイティブセンター	事業名	青少年クリエイティブセンター管理事業		
事業概要						
青少年クリエイティブセンター管理						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
青少年の学習活動と保護者の子育て等を支援し、青少年の健全育成と人権教育の推進を図るため、青少年クリエイティブセンターを管理し、施設を良好な状態に維持した。 施設利用者数 (1)青少年会館 令和4年度 10,842人 令和5年度 13,592人 令和6年度 15,163人 (2)体育館 令和4年度 15,962人 令和5年度 18,199人 令和6年度 18,829人 (3)運動広場 令和4年度 13,318人 令和5年度 13,083人 令和6年度 17,472人 令和元年度からの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により一時期減少していた利用者数は、徐々に回復しつつある。しかし、コロナ禍前の水準（平成29年度：全施設合計で約6.4万人）までは戻っていないため、当施設の事業活動の効果的な周知などにより市民の更なる施設活用を促すことが重要である。		決算額(千円)	69,843	39,789	43,427	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	99.9	99.8	99.8	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		昭和56年（1981年）に建設されてから40年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいるため、近年ではエレベーター改修工事や体育館屋上防水工事、各種設備の修繕工事を実施した。令和7年度中には体育館空調設備やLED照明の導入を予定している。なお、空調や照明設備は、公共施設個別施設計画で計画している大規模改修工事等後も引き続き利用できる設備を導入する。 今後も利用者が日常的に安全かつ安心して利用できる施設管理を計画的に行っていく。			拡充 各施設が老朽化対策を必要とする状況にあるため、施設再構築の考え方基礎となる構想などの策定業務の実施（コンサルによる策定支援業務委託を想定）	

2	所管室課	青少年クリエイティブセンター	事業名	青少年クリエイティブセンター主催事業		
事業概要						
青少年クリエイティブセンター運営						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
青少年の学習活動と保護者の子育て等を支援し、青少年の健全育成と人権教育の推進を図るため、青少年クリエイティブセンターにおいて事業を実施した。 主催事業件数 (1)学習活動推進事業 令和4年度 23件 令和5年度 25件 令和6年度 23件 (2)交流推進事業 令和4年度 8件 令和5年度 10件 令和6年度 9件 (3)子育て支援事業 令和4年度 5件 令和5年度 4件 令和6年度 4件 (4)情報提供事業 令和4年度 2件 令和5年度 2件 令和6年度 2件		決算額(千円)	12,606	10,139	11,488	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	99.3	99.2	98.4	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		青少年の健全な育成と交流の支援を目的とし、様々な主催事業を実施しており、令和6年度からは参加者の利便性向上を図るため電子申込みを導入した。事業内容で応募者数に大きな差が生じる傾向が続いていることから、今後は、応募者が多く、人気のある事業を引き続き実施していく一方で、現行の主催事業が施設設置当初からの社会情勢の変化に対応し、今の時代に即した青少年の課題や要望を反映した事業となっているかの検証が必要と考えている。			拡充 主催事業の現状の見直しもを行い、ニーズが高いと思われる教室を新たに実施する。また、施設再構築に併せ、時代に即した事業・機能の導入等についての検討を進める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	青少年活動サポートプラザ事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	青少年室	事業名	青少年活動サポートプラザ管理事業		
事業概要						
青少年活動サポートプラザ管理（指定管理者施設管理）						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長又は発展に応じた支援を目的として、子育て青少年拠点夢つながり未来館青少年活動サポートプラザの施設の貸館業務及び維持管理を行った。また、利用者アンケートの実施等により、利用者のニーズを把握し、事業運営に反映させた。 (1) 貸室利用件数 令和4年度…12,545件、令和5年度…13,966件、令和6年度…14,480件 (2) 貸室利用者数 令和4年度…109,578人、令和5年度…129,422人、令和6年度…136,961人		決算額(千円)	98,625	99,506	101,695	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	92.4	92.8	92.8	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		利用者懇談会やアンケートの実施を通して利用者のニーズを把握し、サービスの向上に努めた。また、必要に応じて、設備の更新や修繕を実施した。今後も計画的な設備の更新や修繕を実施し、市民の方が安心して利用できる施設を目指す。			継続	

2	所管室課	青少年室	事業名	青少年活動サポートプラザ主催事業		
事業概要						
青少年活動サポートプラザ運営						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 青少年交流活動支援事業 青少年の自立や社会参画を促すことを目的とした居場所づくりや青少年の自主的な活動の支援、学習室や交流ロビーの運営、各種イベントの企画運営を行った。 【青少年交流活動支援におけるイベント参加者数】 令和4年度…4,596人、令和5年度…12,506人、令和6年度…10,811人 【学習室の提供】 令和4年度…30,766人、令和5年度…24,813人、令和6年度…25,910人 (2) 青少年委員会の開催 青少年活動サポートプラザにおいて、青少年の立場でより良い施設とするための意見を聴取し、イベントの企画・運営など幅広い活動を実施した。(延べ人数) 令和4年度…106人、令和5年度…61人、令和6年度…46人 (3) 3施設連携イベント 夢つながり未来館の3施設が連携し、夏まつり、リサイクルフェア及びお正月あそびを開催した。		決算額(千円)	7,002	7,262	9,291	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	99.7	99.6	99.6	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		青少年自らが企画運営するイベントを実施することで、自主性や社会性を育むなど青少年の成長が見られた。安心して学べる場としては、多くの青少年が学習室を利用した。また、関係室課と連携し、ジェンダーや将来の妊娠のための健康管理を行うプレコンセプションケア等、社会課題について考えるきっかけとなる事業の実施や青少年の声を反映させた取組等を行った。今後も青少年が体験や交流を通して成長できるよう、更に魅力的な事業を展開していく。			継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名

所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	青少年活動サポートプラザ事業	所管部局	地域教育部

3	所管室課	青少年室	事業名	青少年活動サポートプラザ相談事業		
事業概要						
青少年活動サポートプラザ相談						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
<p>子ども・若者育成支援推進法に基づく子ども・若者総合相談センター(ぶらっとるーむ吹田)として、相談を実施している。</p> <p>(1) 新規相談件数 令和4年度…348件、令和5年度…296件、令和6年度…297件</p> <p>(2) 社会参画につながったケース 令和4年度…93件、令和5年度…90件、令和6年度…89件</p> <p>(3) 他機関協議の実施回数 令和4年度…1,387回、令和5年度…1,129回、令和6年度…1,367回</p> <p>(4) アウトリーチ(訪問支援)の実施回数 令和4年度…382回、令和5年度…367回、令和6年度…365回</p> <p>子ども・若者総合相談センターでは、社会生活を円滑に営む上での困難を有する青少年(39歳まで)及びその家族に対し、相談員が子ども・若者支援地域協議会を活用し、関係機関と連携しながら面談やアウトリーチ(訪問支援)等を行い、自立に向けた支援を行った。</p> <p>また、支援が必要でありながら、適切な支援につながっていない複合的課題を有する青少年に対し、早期に支援につなげるため、学校や関係機関との連携の強化に努めた。</p>		決算額(千円)	34,626	36,101	42,237	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	50.6	55.1	63.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			不登校、ひきこもり、高校中退など、複雑化・複合化した青少年の相談が増加しており、自立に向けて関係機関等との連携によるチームでの支援を行っている。学齢期の支援機関はそろっているが、中学校卒業後は支援機関の数が減り、支援が届きにくくなる。 こども計画が策定され、切れ目のない包括的な支援が求められていることから、今後は高校や大学も含め、関係機関との更なる連携強化を図り、こどもまんなか社会の実現を目指す。	
					今後の実施計画の方向性・内容	継続

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)				
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
					今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	地域・青少年教育事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	まなびの支援課	事業名	子ども110番見まもり活動支援事業			
事業概要							
子ども110番見まもり活動支援							
活動実績		年度	R4	R5	R6	評価の視点	
「子ども110番の家」運動推進団体に旗やプレート、通学路の見守りボランティアの活動に必要な物品の配付を行った。 ・「子ども110番の家」配付物品 旗 令和4年度・・・2,459本 令和5年度・・・2,229本 令和6年度・・・1,208本 プレート 令和4年度・・・1,546枚 令和5年度・・・830枚 令和6年度・・・415枚 ・見守り活動用消耗品支給小学校区数 (在庫等の関係で消耗品配付を希望しない校区あり) 令和4年度・・・34校区 令和5年度・・・25校区 令和6年度・・・31校区		決算額(千円)	1,453	1,103	811	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		運動推進団体等の支援として物品を配付している。団体等の求めに応じ物品を更新しているため、年度で配付数に増減がある。少ない経費で子供の安全確保に寄与していると考えているが、今後も活動の継続と充実を図るため関係者と連携し、より有効な支援をしていく。			
						継続	

2	所管室課	青少年室	事業名	青少年育成事業			
事業概要							
青少年指導員活動、二十歳を祝う式典、子ども会スポーツ大会、青少年さつき音楽祭、子供劇場、ヤングフェスティバル、さわやか元気キャンプ							
活動実績		年度	R4	R5	R6	評価の視点	
青少年の仲間づくりや主体的な活動を支援し、豊かな人間性と社会性を育むことを目的として、地域の青少年関係団体と連携しながら様々な事業を実施した。 【主な活動実績】 (1) さわやか元気キャンプ 不登校やひきこもりなどの課題を抱える青少年を対象に、自然体験活動を通じて生きる力を育むキャンプを年5回実施した。 ・参加人数 令和4年度…73人 令和5年度…97人 令和6年度…123人 (2) 二十歳を祝う式典 二十歳となる成人を祝い励まし、社会人としての自覚を促すため、「二十歳を祝う式典」を市立吹田サッカースタジアムで開催した。 ・参加人数 対象人数(11/1時点) 参加率 令和4年度…2,800人 3,917人 71% 令和5年度…2,800人 3,858人 73% 令和6年度…3,000人 4,119人 73%		決算額(千円)	21,515	23,018	23,025	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	98.8	98.6	98.6		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		民法改正に伴い、令和4年度から「成人祭」を「二十歳を祝う式典」に名称変更した。会場は、令和2年度以降、市立吹田サッカースタジアムで開催している。 スピーカーの増設や親族席の増設、送迎車及びシャトルバスルートの変更等、様々な改善に取り組んできたが、雨天時の対策が大きな課題である。 円滑に式典を開催できるよう引き続き取り組む。			
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	地域・青少年教育事業	所管部局	地域教育部

3	所管室課	青少年室	事業名	青少年指導事業			
事業概要							
吹田市・若狭町リーダー交歓会、スカウトリーダー養成、青少年指導者講習会、地区青少年健全育成事業補助金の交付、青少年健全育成保険加入、非行防止・環境整備、青少年問題協議会等							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
青少年を地域で見守るとともに、青少年指導者を養成することを目的として、地域の青少年関係団体と連携しながら様々な事業を実施した。 【主な活動実績】 (1) 地区青少年健全育成事業補助金の交付 地区青少年対策委員会が実施する青少年健全育成事業に対し、補助金を交付した。 ・補助金交付額 令和4年度…13,045千円 令和5年度…14,672千円 令和6年度…14,876千円 (2) 青少年指導者講習会 青少年に関わる指導者を対象に、「発達症と不登校」「青少年の特殊詐欺被害防止」など、青少年育成に関する様々なテーマで講習会を実施した。 ・参加者数 令和4年度…203人 令和5年度…161人 令和6年度…294人 ・開催回数 令和4年度…7回 令和5年度…6回 令和6年度…7回		決算額(千円)	14,379	16,195	16,463	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容 縮小 本市と若狭町の合意に基づき、令和7年度をもって「吹田市・若狭町リーダー交歓会」を廃止する。	
		「青少年指導者講習会」は、地域の幅広い世代、分野の方々の協力を得られるよう講習会を開催するとともに、より多くの方が参加できるようオンライン受講やアーカイブ配信等、多様な受講方法を取り入れながら、指導者の育成に努める。 「吹田市・若狭町リーダー交歓会」は、1970年の大阪万博から始まった事業で、一定の期間を経過しており、開催当時から社会環境等が大きく変わっており、参加者やスタッフが集まらず、廃止に向けた協議を若狭町とともに進める。					

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)				<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名